

第3次岐阜市男女共同参画基本計画 令和3年度実績(主な取組)と令和4年度実施計画(主な取組)

基本理念	基本目標	令和3年度年度実績	令和4年度実施計画
<p>さと男 れる女 なくが るあ ことら 個人ゆる と場 して 場 にお いて 尊重 され性 、別 その よ能 る力 を差 別 的 発 揮 取 扱 い を 機 会 を 受 け る こ を 確 保</p>	<p>I 男女 の 人 権 尊 重</p>	<p>【男女の生涯にわたる心身の健康づくりへの支援】</p> <p>【パパママ学級 (健康増進課・保健センター)】 拡大 安心して楽しく子育てができるように妊婦等間の交流を図り、地域での子育て情報の提供した。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の流行下においても、出産等に関する情報提供や保健指導を行うため、オンラインでのパパママ学級も実施した。 開催:12回、 参加人数:150人(91組)</p> <p>【がん検診 (健康増進課)】 拡大 肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診は前年度の取り組みを継続。 胃がん検診は、特定年齢の対象者に対し、無料で検診を実施した。(50歳、54歳、58歳)</p> <p>【要介護高齢者の通所介護施設等における歯科保健事業 (健康増進課)】 拡大 歯科医師が、通所介護施設等に訪問し、要介護高齢者の嚥下機能をふまえた口腔の状態について診査と相談を行い、一人ひとりに適切な歯科保健指導を行うほか、歯科衛生士が施設の職員に対し歯科健康教育を行った。</p> <p>【マタニティサポート面談 (健康増進課)】 拡大 母子健康手帳の交付窓口を母子健康包括支援センターのみとすることにより、すべての妊婦がマタニティサポート面談を受けられる体制とした。 対象:妊婦とその家族 場所:母子健康包括支援センター 妊娠届提出数:2,681人</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対策 (健康増進課)】 新規 強い不安を感じている、または糖尿病などの基礎疾患を有する妊婦のうち、分娩予定日がおおむね2週間以内の方に対して妊婦の新型コロナウイルス検査事業を実施した。 検査数:21人</p>	<p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶と環境づくり】 新規</p> <p>【あんしんつながりステーション (女性センター)】 心と身体がリラックスできる時間と空間(居場所)を提供し心の負担から逃れ、喜びや幸せを共有したり、対面、メール、電話で相談できる居場所づくりを行う。また、相談内容に応じて、各種行政機関やNPO法人等と連携し、不安や困難を抱える女性の支援を行う。</p> <p>【男女の生涯にわたる心身の健康づくりへの支援】 拡大</p> <p>【がん検診 (健康増進課)】 肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診は前年度の取組を継続。 胃がん検診は、特定年齢の対象者に対し、無料で検診を実施。 ⇒胃がん検診は胃内視鏡検査を導入開始し、胃部エックス線検査と選択が可能</p> <p>【節目歯科健診 (健康増進課)】 拡大 加齢とともに増加する歯牙喪失、歯周疾患の予防を図るため歯科健診を実施。 対象:25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民 場所:委託歯科医療機関 期間:7月～2月</p>
<p>れ女性 る別 ことによる 社会 活動 の固 定の 自由 な選 割分 に担 影 響に 基づ く社 会 の制 度 ない 及 び慣 行が 慮さ 男</p>	<p>II 男女 平等 ・自 立意 識の 醸成</p>	<p>【男女共同参画に関する調査・研究と広報の充実】</p> <p>【お出かけお迎え！男女共同参画出張セミナー (女性センター)】 男女共同参画に関するテーマを取り上げ、団体や企業などへ出張セミナーを開講し、男女が対等なパートナーとして共にいきいきと輝いて暮らせる社会の理解を深めた。 学習の場の提供を「待ち」から「攻め」へ。センター職員が学校等教育機関や団体・企業等に積極的に出張セミナーを行い、裾野を広げ啓発していくことで、男女共同参画の推進を図った。 「男女共同参画、はじめの一步！」「21世紀、『すべて』の人がともに輝ける時代に！」 「男女の自立とワーク・ライフ・バランス」「デートDV…今の恋愛、本当にいい関係ですか？」などを主な演題として、男女共同参画の実現を目指す草の根的意味合いのセミナーを実施した。 対象:一般市民、学生 他 ※「生涯学習 長良川ガイドブック」出前講座メニューに掲載し周知啓発。随時開催。 参加人数:214人</p> <p>【大学、短大との連携講座 (女性センター)】 新規 男女共同参画課題に取り組む大学や短大と連携し、裾野を広げ啓発していくことで、さらなる男女共同参画の推進を図った。また、大学との連携を積極的に行うことにより、事業の拡充と新たなネットワークの構築につなげた。 演題 『源氏物語』紫の上の和歌と「祈り」自分らしい生き方とは 講師 村中 菜摘 氏 岐阜市立女子短期大学 国際文化学科 教授 開催日 令和3年10月16日(土) 参加人数:28人</p> <p>【学校・幼稚園・保育所(園)における男女平等の促進】</p> <p>【男女共同参画啓発誌(中学生向け)の作成 (男女共生・生涯学習推進課)】 平成30年度に内容を大幅にリニューアルした男女共同参画啓発誌(中学生向けパンフレット)を本年度用に改訂し、作成・配布した。昨年度に調査した生徒や先生からのアンケートも参考にし、内容に反映させた。また教職員向けに「活用の手引き」を併せて配布し、配布後の生徒の反応や変化について引き続き調査した。 <配布対象/仕様/作成部数> 市内中学校29校の中学1年生及び教職員/啓発パンフレット A4版 16ページ/5,500部</p>	<p>【男女共同参画に関する調査・研究と広報の充実】 新規</p> <p>【男女共同参画社会の実現に向けた市民への情報発信 (女性センター)】 受講者数や利用団体とともに、男女共同参画関連情報や用語、センター情報などを分かりやすく見やすい内容に加工し、YouTubeやHP等で発信する。</p> <p>【学校・幼稚園・保育所(園)における男女平等の促進】</p> <p>【男女共同参画啓発誌(中学生向け)の作成 (男女共生・生涯学習推進課)】 H30年度にリニューアルした男女共同参画啓発誌(中学生向けパンフレット)を令和4年度用に改訂し、作成・配布する。(市立中学校に向けてはタブレットに配信) 令和3年度に調査した生徒や先生からのアンケートも参考にし、内容に反映させる。また教職員向けに「活用の手引き」を併せて配布し、配布後の生徒の反応や変化について引き続き調査する。 <配布対象/仕様/作成部数> 市内中学校29校の中学1年生及び教職員/啓発パンフレット A4版 16ページ/900部</p> <p>【家庭・地域において男女平等意識を浸透させるための生涯学習・社会教育の推進】</p> <p>【男女共同参画週間事業 (女性センター)】 【講演会】 毎年6月23日～29日の「男女共同参画週間」に併せ、講演会を開催することで、男女共同参画の推進を図る。 演 題 幸せを呼ぶヒント ～誰もが望む 心豊かな暮らし～ 講 師 前野 マドカ 氏 EVOL株式会社 代表取締役 CEO 開催日 令和4年6月12日(日)</p>

<p>て市 参 画 す る 機 会 が 確 保 さ れ る 方 針 の 立 案 及 び 決 定 に 、 男 女 が 共 同 し</p>	<p>Ⅲ 岐 阜 市 ・ 女 方 性 針 活 躍 決 定 推 進 計 に お け る 男 女 共 同 参 画</p>	<p>【企業・団体における意思決定の場への女性の参画促進】</p> <p>【女性活躍推進研修（職員育成課）】 今後のリーダーとして活躍が期待される女性職員を対象に2つの研修を実施した。 「女性職員エンカレッジ研修」:今後リーダーとして活躍が期待される女性職員を対象に、マネジメントや管理職の心構えを養成するとともに、リーダーとして活躍するための自信と意欲の向上を図る研修を開催した。 参加人数:7人</p> <p>「女性職員キャリアデザイン研修」:中堅職員を対象に、自分らしく活躍するためのスキルを学んだ。 参加人数:26人</p> <p>【就業分野における男女共同参画】</p> <p>【放課後児童クラブ（社会・青少年教育課）】 授業の終了後及び長期休暇中に、保護者や保護者に代わる人が就労等で家庭にいない児童に対し、保護者に代わり、生活指導等を行い児童の健全な育成を図った。 新1年生の利用開始日について、引き続き4/1から実施した。 対象:小学校1年生～6年生 利用者数:3,523人(令和3年4月) 46児童クラブ(46小学校区) 37児童クラブで午後7時までの延長を実施した。(※延長未実施の児童クラブは午後6時まで) 4月当初の時点で定員に余裕がある児童クラブにおいて、夏休み期間のみの利用者を受け入れた。 自校の児童を受け入れても、まだ定員に余裕があれば、他校の児童を受け入れた。 一部の児童クラブに実験的に学習支援員を配置し、自主的に勉強する習慣づけの支援を行った。 引き続き、希望者は夏休みの開始時間を8:00にした(従来は8:15開始)。</p>	<p>【ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発】</p> <p>【男性の家庭参画啓発のための家事参加型講座「家事メンセミナー」の開催（子ども政策課）】 ぎふし共育プロジェクト「パパ大学」において開催する。 新規</p> <p>【テレワークを活用したショートタイムワーク事業（労働雇用課）】 出産・育児・介護などさまざまな理由により長時間の勤務が難しい方が、テレワーク形式で週20時間未満の勤務を行う「ショートタイムワーク」を推進する。</p> <p>【政策・方針決定過程への女性の参画推進】 拡大</p> <p>【生徒のニーズに対応（商業高等学校）】 男女共同参画社会やジェンダーの観点、マイノリティに対する配慮のため、令和4年度入学者から、ビジネス情報科(定員40人)を男女共学化する。これによりすべての学科(全160人)で男女共学となる。</p> <p>【女性のチャレンジ機会の拡充】 新規</p> <p>【子育て等を経た女性の再就職事業（労働雇用課）】 出産・子育て等で一時離職した方(主に女性)の再就職を支援するため、再就職への不安の解消を図るセミナー等を実施する。</p>
<p>生 活 に お け る 活 動 に 対 等 に 参 画 す る こ と に 、 家 庭 生 活 に お け る 活 動 及 び 社 会</p>	<p>Ⅳ 家 庭 ・ 地 域 社 会 に お け る 男 女 共 同 参 画</p>	<p>【男女がともに家庭生活において自立し責任を共有するための支援】 新規</p> <p>【養育費の履行確保（子ども支援課）】 家庭裁判所や公証役場における養育費の取り決めにかかる作成費用の助成、必要に応じて手続きへの同行などを行った。 作成費用の助成:10件 各種同行支援:10件</p> <p>【男女共同参画の視点に立った子育て支援の推進】 拡大</p> <p>【相談窓口の充実及び自立への支援（子ども・若者総合支援センター）】 0歳～20歳前までの子ども・若者のあらゆる悩みや不安に関する相談を受け、一人ひとりの成長段階に応じた総合的・継続的な支援を行った。 (主な相談内容など) 子育て、児童虐待、心身の発達、教育全般、いじめ、不登校、非行、ひきこもり、就学・就労などの様々な悩みに対応するため5名の総合相談員を配置するとともに、スクールソーシャルワーカーをはじめ様々な分野の専門相談員を配置し、電話、メール、来所、訪問相談に対応する。 また、周囲の大人に相談できないでいる子どもたちの声を直接聞くための「子どもホットダイヤル」、「子どもホットメール」について、その周知のためカードを小中高の新生、小学4年生に配付した。</p> <p>(相談・支援体制)のべ相談・対応件数:21,795件 必要に応じてカウンセリングや心理検査を実施することにより支援方法の検討を行った。 継続的な支援が必要な場合は、センターが運営する各種教室等の利用や、児童相談所、福祉事務所、保健衛生部、保育所(園)、幼稚園、学校、NPO団体などの関係機関や、医師、弁護士などの専門家との連携・協働により、具体的な問題解決を図った。</p> <p>(各種教室の運営など) 幼児支援教室(市内8ヶ所) 通室人数:854人 幼児期のことばが増えない、落ち着きがない、友達とうまく遊べないなどのお子さんに対し、コミュニケーション能力の向上等のため、一人ひとりの発達状況に応じた支援を行った。 子ども・若者自立支援教室(市内4か所) 通室人数:79人 主に不登校の児童生徒を対象に、学習活動や多様な体験活動を通じて、自主性や社会性を育てることを目的とし、一人ひとりに合わせた支援を行った。また、学校と連携してアウトリーチでの支援も行った。</p>	<p>【男女共同参画の視点に立った子育て支援の推進】 拡大</p> <p>【相談窓口の充実及び自立への支援（子ども・若者総合支援センター）】 0歳～20歳前までの子ども・若者のあらゆる悩みや不安に関する相談を受け、一人ひとりの成長段階に応じた総合的・継続的な支援を行う。 (主な相談内容など) 前年度の取り組みを継続。 (相談・支援体制) 前年度の取り組みを継続。 それに加え、令和4年度はヤングケアラーの早期把握・支援に向けた啓発活動を強化する。 (各種教室の運営など) 前年度の取り組みを継続。 拡大</p> <p>【「要保護児童対策地域協議会」の適切な運営及び機能強化（子ども・若者総合支援センター）】 実務者会議における支援対象児童等の適切な進行管理の実施(年9回) 虐待対応研修(出前講座を含む)の実施(1回) 児童虐待防止推進月間の啓発パネル展を開催 児童虐待防止に係る周知・広報啓発の実施</p> <p>【「子ども家庭総合支援拠点(H31.4設置)」の適切な運営及び機能強化】 虐待防止対策のため専門的相談機能を強化</p> <p>【「こどもサポート総合センター」の開設及び適切な運営】 岐阜県、岐阜市、岐阜市教育委員会及び岐阜県警が連携を強化し、児童虐待等に係る児童の安全確保を図るため、同一施設内で業務を実施。</p>